

(件名) 令和4年度一般社団法人鹿児島県私立中学高等学校退職金基金社団に対する補助金の確保について

(陳情の趣旨)

本社は、昭和42年に設立し、国の公益法人制度改革により、平成25年4月1日から一般社団法人に移行しております。

この間、県内の私立小中高校に勤務する教職員の資質向上と長期の勤務を奨励するために、会員（学校法人）に対する退職手当資金給付事業を行っており、本事業の財源は、地方交付税を財源とする鹿児島県からの補助金及び会員が納付する負担金並びに資産運用収入からなっております。

また、本社は、これまで会員の負担金率の引き上げなどで財源の確保に努めて参りましたが、中長期的には少子化による生徒減に伴う教職員数の減により会員が納付する負担金の収入が減少していくことが予想されており、加えて、金融市場の低金利状態が続いていることから、資産運用による基金の造成にも限界があるところではあります。

本社の使命は、退職手当資金給付事業を将来にわたって継続し実施することを通じて、鹿児島県における私学教育の更なる充実と発展を図ることにあり、その役割を果たすためには団体の財務基盤の健全性と安定性を確保することが最重要であります。

以上の趣旨に基づき、下記の事項について陳情します。

記

一般社団法人鹿児島県私立中学高等学校退職金基金社団に対する補助金については、現行水準を維持していただきたい。

以上